

オケストラ・イン・サル

ニーノ・ロータに捧ぐ

秩序と混乱を往復し
悪魔のように暴走する
このオーケストラは何者か？

フェリーニが
なき友ロータに捧げた
異色傑作！

監督・原案・脚本
フェデリコ・フェリーニ



Federico Fellini
PROVA D'
ORCHESTRA

作曲ニーノ・ロータ

撮影 ジュゼッペ・ロトゥンノ

音楽監修および演奏指揮
カルロ・サヴィーナ

主演 ボールドウィン・バース インタヴァアー(西)
フェデリコ・フェリーニ

[カラー作品] イタリア映画(伊・西独合作) RAI + DAIMO(ROMA) +
ALBATROS(MUNCHEN)

傑作を世界からはこぶ [バウ・シリーズ]
BESTFILMS OF THE WORLD
フランス映画社提供



カンヌ国際映画祭特別招待作品

共同脚本
ブルネツロ・ロンディ

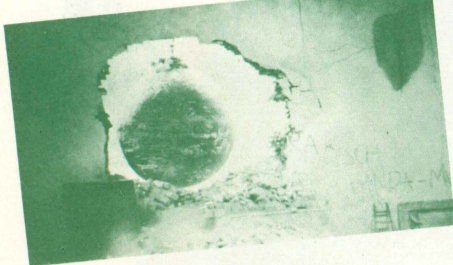


【ストーリー】

舞台は、13世紀に建てられた寺院の礼拝堂。数々の名演奏やリハーサルがここで進められてきた。若い頃からこのホールにつとめてきた写譜師の老人ズアネリには、このホールの響きが自慢だ。

今日はテレビのインタビューがあるので、ズアネリも、演奏者たちも陽気ではりきっている。美人のピアニスト、カリフォルニアがえりの女性フルート奏者、理論派のチェロ奏者、オールド・ミスで若い楽団員に人気のあるハーブ奏者クララ、人柄のよさを誇って結束の固い打楽器奏者たち、ヴァイオリンは女性的な楽器だ、いや男性的な楽器だと論争するヴァイオリン奏者たち、トスカニーニに賞められたことを生涯の自慢にしているクラリネット奏者……。楽団のマネージャーが、ユニオンの了解済みで、今日のTV出演は無料だというと演奏者たちは一斉に不満の声をあげるが、インタビューは続く。指揮者が到着する。

お祭り気分のオーケストラは、やがて暴走し、叛乱を起こす。騒動が頂点に達した時、異様な衝撃に襲われる……。



監督・原案・脚本……………フェデリコ・フェリーニ
共同脚本……………ブルネット・ロンディ
撮影……………ジュゼッペ・ロトゥノ
美術……………ダンテ・フレレッティ
作曲……………ニーノ・ロータ
音楽監修および指揮……………カルロ・サヴィーナ
編集……………ルッジェロ・マストロヤニ

*
指揮者……………ボールドウィン・バース
ハーブ奏者……………クララ・コロシーモ
クラリネット奏者……………チューザレ・マルティニョニ
写譜師ズアネリ……………ウンベルト・ズアネリ
楽団マネージャー……………フィリッポ・トリンチア
ユニオン代表……………クラウディオ・チョッカ
インタビューア(声)……………フェデリコ・フェリーニ

1979年製作イタリア映画(伊・西独合作)RAI+
DAIMO(ローマ)+ALBATROS(ミュンヘン)
スタンダード・カラー・72分(4巻 1,982m)
配給 フランス映画社
傑作を世界からはこぶ(パウ・シリーズ)作品

傑作を世界からはこぶ(パウ・シリーズ)
監督・原案・脚本フェデリコ・フェリーニ
オーケストラ・リハーサル
カラー作品(イタリア映画)フランス映画社提供
Federico Fellini
PROVA D'
ORCHESTRA



オーケストラは奇跡だ!!

オーケストラのリハーサル風景を映画で語ってみたいと思ったのは、自作の映画の音楽どりの時に感じていたことだから、昨日や今日のことでない。練習場にくる奏者たちは、それぞれ楽器が違うように、ひとりひとり、性格も生活も異なっている。

とてつもなく異なった個性の演奏者たちが、はたしてこれでひとつの演奏にまとまるものと、いつも危惧や不信を抱く局面が大半の時をしめるのに、いつも必ず、最終的には、共通の目標にむかって見事にまとまっている。

この奇跡、そしてその謎を描こうとしたのが、「オーケストラ・リハーサル」である。フェデリコ・フェリーニ



●フェデリコ・フェリーニとニーノ・ロータといえば、「青春群像」から「道」、「崖」、「カピリアの夜」、「甘い生活」、「8番」、「魂のジュリエッタ」、「サテリコン」、「フェリーニの道化師」、「フェリーニのローマ」、「フェリーニのアマルコルド」、そして「フェリーニのカサノバ」。映画作家と作曲家の幸福な出会いであり、映画音楽史上最高の名コンビといってい



●「オーケストラ・リハーサル」はロータの急死によってこの名コンビの最後の作品となった。フェリーニは、'79年のカンヌ映画祭のコンクール外特別招待作品として上映されることになった完成版を、なき友に捧げ、クレジットに、「ニーノ・ロータに捧ぐ」の1行を追加した。

もともとイタリアの国营放送局のRAI委嘱の企画として製作されたこの映画は、完成と同時に、TV放映の是非をめぐってカンカンガクガクの熱い論争がまきおこった。反対派は、登場人物の地方なまりと現実の政治家のなまりを比べてこの映画の政治性を議論し、絶賛派は、カンヌ映画祭の選考委員をはじめ、この傑作の最初の公開が、劇場の大スクリーンでなくTVに奪われることに激怒して反対した。結論は、TV放映するなということどちらも同じ。フェリーニはこの論争を一笑にふし、問題視された出演者の声のダビングを自らやり直して劇場公開を決定する。

●原題の〈プロヴァ・ドルケストラ〉の〈プロヴァ〉には、〈リハーサル〉の他に〈実験〉〈証明〉〈試煉〉などの意味がある。フェリーニがおそらく楽器演奏の経験など頭から無視して、イタリアの各地各層各世代の典型的な風貌を一堂にそろえた観のある、このオーケストラの演奏者たち、いったいいかなる〈試煉〉を経験するのだろうか？

同時公開 **魔術師フェリーニ**

フェリーニ第1作から「カサノバ」までの全作品の抜粋でつづるフェリーニ魔術の全貌！ 出演＝フェリーニ、マルチェロ・マストロヤニ、アニタ・エクバーク、ドナルド・サザーランド 他
FELLINI, WIZARD OF ROME

8月2日(土)より 三百人劇場 **ロードショー**
5周年記念

特別鑑賞券1100円発売中！
(当日1400円・学生1200円のところ)

●劇場窓口、都内各プレイガイド、大学生協にてお求め下さい。
●お問い合わせはメイジャー(541)6093へ。

三百人劇場 (944) 5451

上映時間(8/18(月)は休館)

魔術師	1:00	3:40	6:10
オーケ	11:45	2:15	4:45
ストラ		7:35	

都営地下鉄三田線 千石駅前

